

<記入例>

令和5年度京都府〔主任〕介護支援専門員〔更新〕研修

00_提出指導事例表紙

提出日： 令和5年 ○月 ○日

受講者氏名：京都 太郎	受講コース：W
勤務先事業所名：京都府介護支援専門員会	受講番号：23U0000

(1) 研修科目7科目のいずれに関連する指導事例か、該当する科目全てに○をしてください。

※選択した科目のいずれかで資料提供をしていただきます。提出する指導事例に含まれる要素を2科目以上選択して、検討・研究するポイントまで記載してください。原則、提出後の科目変更はお断りしております。

※単独要素の事例を2事例提出される場合は、各事例に本紙を添付してください。

	科目	介護支援専門員に対して指導を行った内容について、研修で検討・研究するポイント（1～2行程度で簡潔に記載）
○	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	大腿骨頭部骨折後のリハビリテーションにおける訓練目標設定や、ADLに合わせた環境整備についての指導実践の振り返り及び有効な指導方法を検討する。
○	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	医療連携が不慣れな介護支援専門員への、ターミナル期での訪問看護サービスとの連携についての指導実践の振り返り及び有効な指導方法を検討する。
	認知症に関する事例	
	入退院時等における医療との連携に関する事例	
	家族への支援の視点が必要な事例	
	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	
	状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	

(2)それぞれ必要な提出事例の様式が揃っているかチェックをしてください。

※指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書は、別紙（PDF ファイル）となります。

	○ 居宅 （要介護認定を受けた在宅の利用者）	予防 （要支援認定を受けた利用者）	施設 （施設入所中の利用者）
○	指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書	指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書	指導事例提出に関する誓約書／指導事例提出に関する同意書および承諾証明書
○	00_提出事例（指導事例）表紙	00_提出事例（指導事例）表紙	00_提出事例（指導事例）表紙
○	S01_スーパービジョンの情報	S01_スーパービジョンの情報	S01_スーパービジョンの情報
○	S02_指導経過記録	S02_指導経過記録	S02_指導経過記録
	▼バイジーの事例を転記（ただし、内容に不足がある箇所は追記すること）		
○	S03_基本情報アセスメントに関する項目	S03_基本情報アセスメントに関する項目	S03_基本情報アセスメントに関する項目
○	S04_主治医意見等記載用	S04_主治医意見等記載用	S04_主治医意見等記載用
	▼受講者が指導したあとのバイジーの事例を転記、もしくは作成		
○	S05_指導後_課題整理総括表	S05_指導後_課題整理総括表	S05_指導後_課題整理総括表
○	S06_指導後_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ	S06_指導後_住宅見取り図・ジェノグラム・エコマップ	S13_指導後_施設見取り図・ジェノグラム・エコマップ
○	S07【第1表】指導後居宅サービス計画書(1)	S12_指導後_介護予防支援計画書	S14【第1表】指導後施設サービス計画書(1)
○	S08【第2表】指導後居宅サービス計画書(2)		S15【第2表】指導後施設サービス計画書(2)
○	S09【第3表】指導後週間サービス計画表	S09【予防版】指導後週間サービス計画表	S09【第3表】指導後週間サービス計画表 もしくはS16【第4表】指導後日課計画表
○	S10_指導後_サービス担当者会議の要点	S10_指導後_サービス担当者会議の要点	S17_指導後_施設サービス担当者会議の要点
○	S11_指導後_評価表	S11_指導後_評価表	S18_指導後_施設評価表

研修科目7科目一覧

下記の＜キーワード例＞を参考に、提出する事例がどの科目の要素を含んでいるか、その科目で検討ができる内容かを確認してください。

科目	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例〔リハビリ〕
脳血管障害(疾患)や筋骨格系疾患(障害)、廃用症候群等、利用者の課題解決にリハビリテーション(口腔リハビリテーションも含む)や福祉用具の活用が含まれている事例	
＜キーワード例＞リハビリテーション専門職や福祉用具専門相談員等との連携、福祉用具・住宅改修の導入、口腔機能向上、日常生活動作訓練、社会活動への参加・役割 など	
科目	看取り等における看護サービスの活用に関する事例〔看取り〕
利用者がターミナル期であり、 <u>訪問看護サービスとの連携</u> が含まれている事例 ※居住系・施設サービスの場合は、医師及び看護職員(施設内外を問わない)との連携が含まれている事例でも可	
＜キーワード例＞痛みの緩和の取り組み、生活機能低下における対応、緩和医療、QOD の実現、死の受容に関すること、家族(遺族)へのケア、多職種との協働・連携 など	
科目	認知症に関する事例〔認知症〕
利用者の認知症に由来する特有の課題への対応が含まれている事例	
＜キーワード例＞初期診断に関する対応、地域ネットワーク構築、認知症の理解、BPSD に対するケア、環境変化における対応、認知症治療に関すること など	
科目	入退院時等における医療との連携に関する事例〔入退院連携〕
入院や退院に際し、医療との連携の工夫や実践が含まれている事例(入退院を繰り返すような事例も含む)	
＜キーワード例＞医療チーム・介護チームへの伝達や説明責任、難病の取り組み、医療の活用、入院における介護負担に関すること、入退院におけるコンプライアンス、高齢者に多い入院を伴う疾患・感染症 など	
科目	家族への支援の視点が必要な事例〔家族支援〕
利用者との関係性や介護者自身の課題などへの対応が含まれている事例	
＜キーワード例＞家族に疾患がある場合の対応、利用者と家族の受け止め方が違う場合の対応、家族が本人の生活機能に強く影響する場合の対応、家族間の関係性への対応 など	
科目	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例〔社会資源〕
成年後見制度や日常生活自立支援事業等が必要なケース、障害者総合支援法による障害福祉サービスを併用しているケース、虐待への対応が必要なケース、生活困窮ケース等、利用者の課題解決に他制度による多職種やインフォーマルサービスとの連携が含まれている事例	
＜キーワード例＞地域支援、社会資源の特徴と対応・連携、生活保護制度、成年後見制度、生活困窮者自立支援法、虐待、障害者総合支援法や精神保健福祉法との関連 など	
科目	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例〔多様なサービス〕
居宅サービスだけでは解決できない課題について、施設サービスや地域密着型サービス固有の特徴を活用したことが含まれている事例。またはこれらのサービス特有の課題が焦点になる事例	
＜キーワード例＞高齢者集合住宅等への住み替えの対応、利用者の主体的な選択による施設サービスや地域密着型サービスの利用(定期巡回・随時対応型訪問介護看護等) など	